



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場会社名 小野建株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 7414 URL <http://www.onoken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小野 建

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括本部長

(氏名) 小野 信介

TEL 093-561-0036

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	125,174	△12.5	3,328	5.6	3,490	5.5	2,292	4.8
28年3月期第3四半期	142,980	2.4	3,150	8.9	3,308	10.0	2,186	12.1

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,500百万円 (15.5%) 28年3月期第3四半期 2,164百万円 (0.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	110.62	96.69
28年3月期第3四半期	105.51	92.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	136,386	58,402	42.8
28年3月期	128,146	56,793	44.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 58,402百万円 28年3月期 56,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	19.00	—	23.00	42.00
29年3月期	—	20.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	179,313	△5.5	4,236	△1.3	4,425	△1.4	2,897	△12.3	139.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	21,244,830 株	28年3月期	21,244,830 株
② 期末自己株式数	519,198 株	28年3月期	519,163 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	20,725,639 株	28年3月期3Q	20,725,746 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善と政府による各種経済・金融政策により景気は緩やかに回復を続ける一方、英国のEU離脱問題や米国の新政権への移行などにより為替、株価が乱高下するなど、先行きは不透明な状況となりました。

このような環境の中、当社グループにおきましては、従来からの基本戦略である「販売エリアの拡大」と「販売シェアの向上」の一環として、4月に仙台支店の倉庫増築と岡山営業所の新設、5月に南大阪営業所を新設、さらにグループ会社であります三協則武鋼業株式会社が5月に大阪府堺市に新築移転いたしました。業績につきましては、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前期に対して鋼材市況の下落、販売数量の減少、工事売上高の減少により1,251億74百万円（前年同期比12.5%減）となりました。損益面におきましては、売上高は減少したものの在庫販売における利益率の上昇により、営業利益33億28百万円（前年同期比5.6%増）、経常利益34億90百万円（前年同期比5.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益22億92百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①九州・中国エリア

前期に対し、販売数量は増加したものの鋼材市況の下落ならびに工事売上高の減少により売上高は減少いたしました。利益につきましては利益率の上昇により増加いたしました。その結果、外部顧客への売上高は697億12百万円（前年同期比5.9%減）セグメント利益は22億3百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

②関西・中京エリア

前期に対し、販売数量の減少、鋼材市況の下落ならびに工事売上高の減少により売上高は減少いたしました。利益につきましては利益率の上昇ならびに不良債権の減少や設備投資に係る一過性の経費が減少したことにより増加いたしました。その結果、外部顧客への売上高は304億58百万円（前年同期比19.3%減）セグメント利益は4億45百万円（前年同期比79.3%増）となりました。

③関東・東北エリア

前期に対し、販売数量の減少、鋼材市況の下落ならびに工事売上高の減少により売上高は減少いたしました。利益につきましては利益率は上昇したものの、減価償却費の増加により減少いたしました。その結果、外部顧客への売上高は250億2百万円（前年同期比19.6%減）セグメント利益は6億89百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

前連結会計年度末比82億39百万円増加し、1,363億86百万円となりました。主な要因は、鋼材市況の下落により商品が減少したものの、未完成工事における前渡金ならびに受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

(負債の部)

前連結会計年度末比66億30百万円増加し、779億83百万円となりました。主な要因は、借入金が増加したものの未完成工事における前受金ならびに買掛金が増加したことによるものです。

(純資産の部)

前連結会計年度末比16億9百万円増加し、584億2百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月7日の「平成29年3月期第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,646	4,040
受取手形及び売掛金	53,833	56,952
商品及び製品	14,206	12,127
原材料及び貯蔵品	1,206	1,180
その他	4,358	11,233
貸倒引当金	△50	△63
流動資産合計	76,200	85,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,808	18,640
土地	26,736	26,332
その他(純額)	6,811	4,130
有形固定資産合計	50,356	49,103
無形固定資産		
のれん	4	3
その他	132	208
無形固定資産合計	136	211
投資その他の資産		
その他	1,587	1,750
貸倒引当金	△134	△149
投資その他の資産合計	1,452	1,600
固定資産合計	51,945	50,915
資産合計	128,146	136,386
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,346	38,736
短期借入金	30,264	22,101
1年内返済予定の長期借入金	294	294
未払法人税等	888	458
賞与引当金	779	609
その他	3,891	8,068
流動負債合計	63,463	70,268
固定負債		
社債	5,014	5,010
長期借入金	1,170	949
役員退職慰労引当金	482	502
退職給付に係る負債	641	632
資産除去債務	174	175
その他	405	443
固定負債合計	7,889	7,714
負債合計	71,353	77,983

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,780	3,780
資本剰余金	3,509	3,509
利益剰余金	49,829	51,231
自己株式	△602	△602
株主資本合計	56,516	57,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	271	405
繰延ヘッジ損益	△22	72
退職給付に係る調整累計額	28	7
その他の包括利益累計額合計	276	484
非支配株主持分	0	0
純資産合計	56,793	58,402
負債純資産合計	128,146	136,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	142,980	125,174
売上原価	132,021	113,309
売上総利益	10,959	11,865
販売費及び一般管理費	7,808	8,536
営業利益	3,150	3,328
営業外収益		
受取利息	5	6
仕入割引	82	70
その他	175	152
営業外収益合計	263	229
営業外費用		
支払利息	49	25
売上割引	43	37
その他	12	3
営業外費用合計	105	66
経常利益	3,308	3,490
特別利益		
固定資産売却益	28	78
投資有価証券売却益	-	44
特別利益合計	28	123
特別損失		
固定資産除却損	2	82
固定資産売却損	-	93
減損損失	-	65
その他	0	0
特別損失合計	2	242
税金等調整前四半期純利益	3,335	3,372
法人税等	1,148	1,079
四半期純利益	2,186	2,292
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,186	2,292

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	2,186	2,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	134
繰延ヘッジ損益	△10	95
退職給付に係る調整額	△11	△21
その他の包括利益合計	△21	208
四半期包括利益	2,164	2,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,164	2,500
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。